



上関町

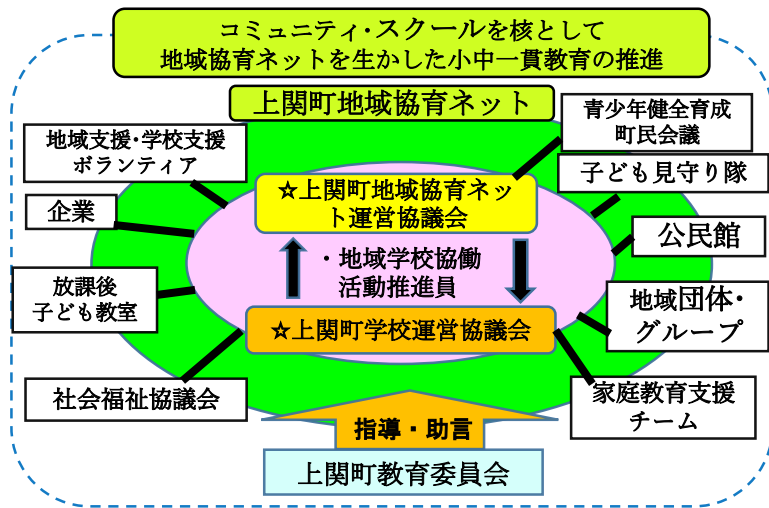
KAMINOSEKI TOWN

上関町の推進構想

郷土愛と生きる力を育む小中一貫教育の推進

～夢や志をもち、他者とかかわり、よさや可能性を伸ばしながら自らを高めていこうとする子～

上関町では、従来から取り組んでいる小中一貫教育の活動を生かすことで、小中一緒に地域の方と活動したり学校運営協議会を開いたりするなど、育てたい子ども像を町全体で共有しながら、社会総がかりの上関町教育をめざして取り組んでいる。現在は、学校運営協議会や地域協育ネット運営協議会の在り方を見直し、学校・家庭・地域のさらなる連携強化に向けた取組を進めている。



〈上関町の課題〉

- ・上関町の特色を生かした地域連携教育の推進
- ・地域活性化につながる取組の推進
- ・関わる地域の方の固定化

〈上関町の重点取組〉

- ・学校・地域連携カリキュラムの作成・見直し
- ・地域協育ネット活動の拡充
- ・地域協育支援・学校支援ボランティアの拡充

〈成果検証〉

- ・各校の学校評価アンケートの分析
- ・地域協育ネットの新たな取組に参加した地域の方や子どもの数
- ・地域協育支援・学校支援ボランティア登録者数

活動取組

上関町学校運営協議会

地域と学校が一体となった部会の取組



学校運営協議会委員に町職員を新たに加えるとともに、部会を再編成し、それぞれの目的とミッションが示されたことで、活動の活性化につながっている。

上関町立上関小学校

育てる喜びを共有する農業体験活動



地域ボランティアとともに活動する過程で、児童は地域の方々と自然体で交流した。収穫したサツマイモは、給食で調理したり道の駅で安く販売したりしている。

上関町立祝島小学校

ふるさとの自然産業体験



祝島特産のビワの袋掛けや摘果等、祝島で行われている様々な自然産業活動を地域の方々とともに実体験し、人々の生活や地域の自然について理解を深めている。

上関町立上関中学校

『かみのせき學苑』
マスコットキャラクター誕生物語



来年度より小中一貫校として新たなスタートを切るにあたり、チャレンジ応援隊として様々な場面で活躍するキャラクターを代表生徒と学校運営協議会で選出した。